

周辺環境に適した効率的・合理的なシステム構成を構築

太陽光発電最適化システム

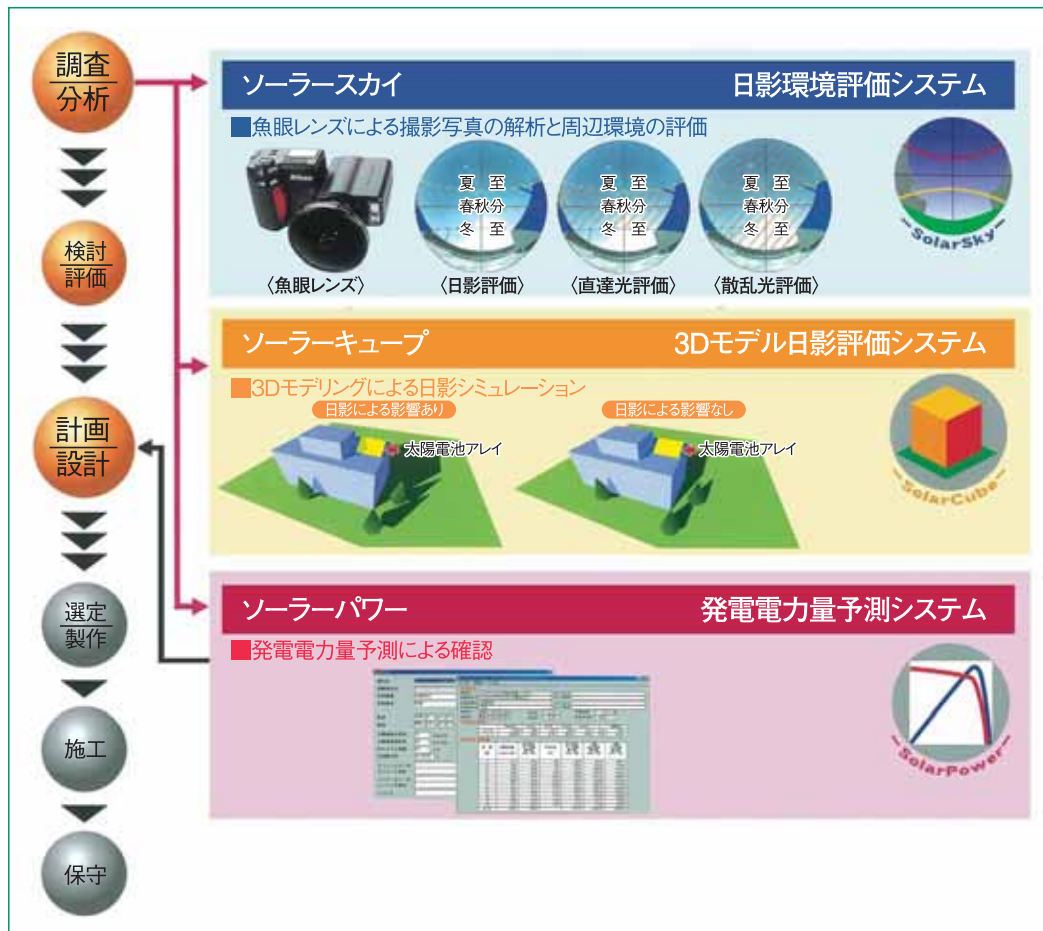
特徴

- 設置場所において全周魚眼レンズによる撮影写真の解析と周辺環境の評価
- 太陽電池アレイと周辺建造物の3Dモデリングにより日影シミュレーションを実施
- 設置場所の直達光と散乱光の評価と気象基礎データにより月間および年間の発電電力量を予測

概要

(技術の原理・動作等)

太陽光発電最適化システム(SOLAR NAVI)は、SolarSky(日影環境評価システム)、SolarCube(3Dモデル日影評価システム)、SolarPower(発電電力量予測システム)で構成されるシステムです。太陽光発電を導入する周辺環境や諸条件に応じてシステムを適切に組み合わせて分析、評価することにより、効率的・合理的な設計が可能です。また、簡単かつ迅速に最適システムの構築ができます。



ソーラーナビ概要図

適用分野
太陽光発電システム(産業用・家庭用)

水

省エネ・エネルギー回収

エネルギー
蓄エネ・創エネ

新エネルギー

廃棄物処理
再資源・省資源

大気

土壌

その他

株式会社きんでん 京都研究所 〒619-0223 京都府木津川市相楽台3丁目1番地1

● TEL / 0774-73-0730 ● FAX / 0774-73-0735 ● E-Mail / nogawa_yasutsugu@kinden.co.jp ● http://www.kinden.co.jp/